

GD-Writer HKT-0400

取扱説明書



！安全上のご注意

安全にお使いいただくため

安全にお使いいただくため、ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

絵表示 この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例(下記は絵表示の一例です)



:この絵表示は、注意(危険・警告を含む)が必要な事項です。



:この絵表示は、決しておこなってはいけない禁止事項です。



:この絵表示は、必ずおこなっていただく強制事項です。



警告

この欄に記載されている事項を無視して、誤った取扱いをする
と、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

設置されるとき

100-240V以外の電源では
使用しない



火災・感電の原因となり
ます。

分解・改造しない
カバーは絶対に外さない



分解禁止

火災・感電の原因となり
ます。

内部の点検・整備・修理
が必要と思われるとき
は、お買上げ販売店にご
依頼ください。

本機の内部をのぞき込まない



内部のレーザー光源を
直視すると、視覚障害を
起こすおそれがありま
す。

本機を正しく設置する



火災・感電の原因となり
ます。

取扱説明書の記述に従っ
て、本機を正しく設置し
てください。



警告

この欄に記載されている事項を無視して、誤った取扱いをする
と、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

ご使用になるとき

電源コードの上に重い物をの
せない



コードに傷が付くと、火
災・感電の原因となりま
す。とくに、敷物などで覆
われたコードに気付かず
に重い物を載せたり、
コードが本機の下敷きに
なることのないよう十分
にご注意ください。

電源コードを傷つけたり、加
工したり、無理に曲げたり、
ねじったり、引っ張ったり、
加熱したりしない



コードが破損して、火災・
感電の原因になります

内部に指や異物を入れない



けが・火災・感電の原因
となります。特に、お子様
のいるご家庭ではご注
意ください。

水に濡らさない



火災・感電の原因となり
ます。
雨天・降雪時や海岸・水
辺での使用は特にご注
意ください。

本機の上に水などの入った容
器や小さな金属物を置かない



こぼれたり、中に入ったり
すると、火災・感電の原因
になります。
花瓶、植木鉢、コップ、化
粧品、薬品なども同様で
す。

雷が鳴り出したら、電源ス
イッチを切り、電源プラグを
コンセントから抜く



プラグをコンセント
から抜く

落雷のおそれがある
とき、電源プラグがせつぞ
くされたままならば、電
源プラグには触れない
でください。感電の原因
となります。



警告

この欄に記載されている事項を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

使用中に異常が発生したとき

煙が出ている、変なにおいや音がするときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く



プラグをコンセントから抜く

異常がおさまるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。異常状態のままで使用すると、火災・感電の原因となります。

内部に水などの異物が入った場合は、すぐにコンピュータの電源を切る



プラグをコンセントから抜く

販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

破損した電源コードを使用しない



断線・芯線の露出など、電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因になることがあります。

万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く



プラグをコンセントから抜く

販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



注意

この欄に記載されている事項を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が発生したりする可能性があります。

設置されるとき

調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たるような場所には置かない



火災・感電の原因となる場合があります。

湿気やほこりの多い場所には置かない



火災・感電の原因になる場合があります。



注意

この欄に記載されている事項を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が発生したりする可能性があります。

設置されるとき

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所には置かない



落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

直射日光の当たる場所、温度が高くなる場所に置かない



窓を締め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度の上がる場所には放置しないでください。火災の原因となることがあります。

本機を水平に設置する



記録データの破壊の原因になります。
取扱説明書の記述に従って、本機を正しく設置してください。

電源コードを熱機具に近づけない



コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因になります。

塗れた手で電源プラグを抜き差ししない



感電の原因になることがあります。

電源コードを引っ張らない



電源コードを抜くときは、必ずプラグを持ってください。コードを引っ張ると、電源コードが傷ついて、火災・感電の原因となることがあります。

機器を移動する場合は、電源スイッチを切り、接続されている全てのコードを外す



コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

プラグをコンセントから抜く

機器を移動する場合は、ディスクをトレイから取り出す



記録データの破壊の原因になります。



注意

この欄に記載されている事項を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が発生したりする可能性があります。

ご使用になるとき

本機に磁石、ディスプレイなど磁気をもっているものを近づけない



磁気の影響を受けて、動作が不安定になることがあります。

長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く



プラグをコンセントから抜く

火災の原因となることがあります。

お手入れについて

定期的に機器内部を点検する



長いあいだ掃除をせずに、機器の内部にほこりがたまってきたまにしておくと、火災や故障の原因となることがあります。

点検および費用については、お買上げ販売店にご相談ください。
1年に一度くらい、当社サービスステーションによる点検をおすすめします。

詳細については本取扱説明書の愛情点検の項目をご参照ください。

お手入れの際は、本機の電源プラグをコンセントから抜く



プラグをコンセントから抜く

感電の原因となることがあります。

本機を薬品や洗剤で拭かない



表面の塗料が落ちたり、故障の原因になります。

ディスクの使用に関する注意

以下の事項をお守りいただけないと、データの書き込みが正常におこなわれない、記録データが損なわれる、ドライブが故障する、などの障害が発生するおそれがあります。



ディスクを直射日光の当たる場所や高温の場所、湿度の高い場所に置かない



ディスク表面に触らない
ディスクを持つときは、ディスクのふちを持ってください。



ディスク表面のほこりや汚れを取り除く
ほこりの除去にはエアダスターやクリーナーなどを使用してください。乾いた布などでディスクの表面を強くこするとディスクに傷がつくおそれがあります。



ディスクの指定の場所以外に文字を書いたり、ラベルを貼ったりしない



ディスクを薬品や洗剤で拭かない



ディスクを曲げたり、落としたりしない

目次

はじめに	1
お客様へ	1
付属品について	1
本製品の特長	2
取扱い上の注意	3
第1章 システム環境	5
パーソナルコンピュータ	5
ソフトウェア	5
ディスク	6
第2章 各部の名称と働き	7
フロントパネル	7
リアパネル	8
第3章 HKT-0400 の設定と接続	9
HKT-0400の設定	9
ケーブルの接続	11
第4章 操作方法	12
POWERのオン / オフ	12
ローディング(ディスクの挿入)	12
イジェクト(ディスクの取り出し)	13
マニュアルイジェクト(非常用)	14
トラブルシューティング	15
付録	16
製品仕様	16
LEDの表示と動作の関係	17
SCSI端子配列	18
保守サービスについて	19

はじめに

お客様へ

このたびはHKT-0400をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

HKT-0400のすぐれた機能を十分にご利用いただくために、この取扱説明書をご使用になる前に必ずお読みください。

また、お読みになったあとも保証書とともに大切に保管してください。

付属品について

本機をご使用いただく前に、以下のものが本体とともに付属されていることをご確認ください。

万一不足または破損している付属品がございましたら、お手数ですがご連絡ください。

- ・ 電源ケーブル
グラウンド線付きのものが日本国内用です。他にグラウンドピン付きのUSA用、ドイツ用の2本の電源ケーブルが同梱されています。
- ・ SCSI ケーブル 1 本
(シュリンク50ピンタイプ)
- ・ イジェクトピン 1 本
- ・ 取扱説明書(本書) 1 冊

本製品の特長

再生機能無しのトレーローディング方式の記録装置です。
使用ディスクは、GD-R(HKT-06)のみに対応しています。
GD-R(HKT-06)以外の他のCD-Rディスクには、対応していません。
GD-R(HKT-06)以外の他のCD-Rディスクをドライブにセットした場合には、メディアの排出が発生します。

高密度データ書き込みが可能

GD-R(HKT-06)を使用することにより、単密度記録と高密度書き込みが可能です。
読み出しにはHKT-01が必要です。

単密度領域がディスクの内周部に配置されその外周部に高密度領域が配置されます。

ホストコンピュータのデータ転送速度を確認するために、テストモードをサポートしています。
この機能により、ディスクを一枚無駄にすること無く、記録動作の確認ができます。

データ記録フォーマット

DISC AT ONCE:

ディスクの初めから終わりまで一筆書きで一度に記録する方法です。
追加書き込みはできません。

GD-Writerのコマンドプロトコルは、MMCコマンドセットに準拠しています。

SCSI2 インターフェイス

データ転送フォーマット「SCSI2」をインターフェースとして装備しています。

取扱い上の注意

この製品には、半導体レーザーが使用されており取り扱いに注意が必要です。

製品を構成しているドライブユニットを正規の方法によらず取り扱うことは大変危険ですでお止めください。

設置するときの注意

- ・ 水平に設置してください。
- ・ PCの上、PC増設周辺機器、HKT-01の上又は、本機器上にPC増設周辺機器、HKT-01を設置することは、避けてください。本機器のディスク記録に悪影響をもたらします。
- ・ 湿気やホコリの多い場所、風通しの悪い場所は、避けてください。
- ・ 直射日光の当たる場所、温度変化の激しい場所、極端に低温や高温になる場所は、避けてください。
- ・ ラジオやテレビ等の電波受信機の近くでは、使用しないでください、それらの機器の受信障害をもたらすことがあります。
- ・ 振動の多い場所は避けてください。

使用するときの注意

- ・ 動作中には、衝撃を与えないでください、記録不良の原因となります。
- ・ 寒い場所から暖かい場所へ急に移動したり、室温を急に上げたりしないでください、結露が生じ誤動作の原因となるおそれがあります。
- ・ 通風孔はふさがないでください。
- ・ 本体内部に液体や金属類などの異物が入らないようにしてください、故障の原因となります。
- ・ 本体の汚れを落とす際、ベンジンやシンナーなどを使用しないでください、柔らかい布でから拭きするか、汚れのひどい場合は、水で薄めた中性洗剤を布に含ませて拭きとってください。

機器を移動する場合の注意

- 機器を移動するには、ディスクをトレイ内より取り出し、トレイを完全にドライブが、引き込んだ状態で電源をOFFしてから、移動をしてください。
トレイの引き込みが、不完全の場合移動の振動によりトレイが開く恐れがあります。

その他の注意

- 本装置は、光学ピックアップを使用しているため、使用環境(ゴミ、ホコリ等の付着ならびに過度の振動・衝撃)により機能低下が起こる可能性があります。GD-R(HKT-06)は、ホコリなどを除去した状態で使用してください。
- ディスクをトレイにセットしてローディング後、動作可能となるまで、約 20 秒程度必要です。
- ケースは、分解しないでください。内部には、感電の恐れがある箇所もあります。

Laser Diode Properties

Material : GaAlAs

Wavelength : 782-789 nm

Emission Duration : Continuous

Laser Output Power : Less than 44.6 μ W*

* This output is value measured at a distance 200mm from the objective lens surface on the optical pick-up block.

ANSI Class : Class I

CAUTION

Use of controls or adjustments or performance of procedures other than those specified herein may result in hazardous radiation exposure.

この製品には半導体レーザーが使用されており、取り扱いに注意が必要です。

製品を構成しているドライブユニットを正規の方法によらず取り扱うことは大変危険です
のでお止めください。

輸出する際の注意事項

本製品は、外国為替および外国貿易管理法の規定により安全保障貿易管理関連貨物に該当しますので、日本国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請等必要な手続きを劣ってください。

第1章 システム環境

HKT-0400をご使用いただくためには以下のものが必要となります。

パーソナルコンピュータ

動作環境は以下のとおりです。

PC/AT互換機

- ・ 100MHz以上のPentiumCPU、または100MHz以上の486CPUを搭載したコンピュータ
- ・ SCSIインターフェイス
- ・ Windows95またはWindowsNT4.0以上
- ・ ハードディスクの空きスペース(2.2GB以上)

SCSIカード/SCSIケーブル

HKT-0400は『SCSI』機器ですので、ホストコンピュータに接続するには、ホストコンピュータにSCSIカードおよびSCSIケーブルが必要になります。

SCSIカードはAdaptecAHA-2940AU,AHA-2940Uなどをご使用ください。

また、SCSIケーブルはハイインピーダンスのものをご使用ください。

ソフトウェア

ライティングソフトウェアおよびパケットライトソフトウェアはHKT-0400をサポートしているソフトウェアをご使用ください。

ディスク

GD-R(HKT-06)

GD-R(HKT-06)のみに対応しています。

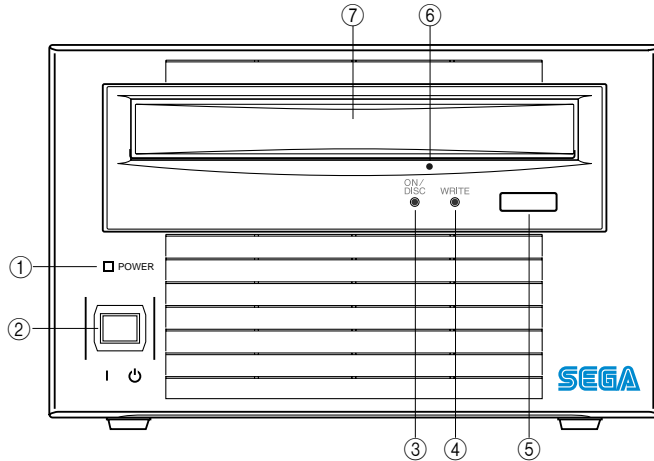
これ以外のCD-Rディスクへの書き込みは、出来ません。

また再生機能也没有ません。

再生専用ディスクを使用することも出来ません。

第2章 各部の名称と働き

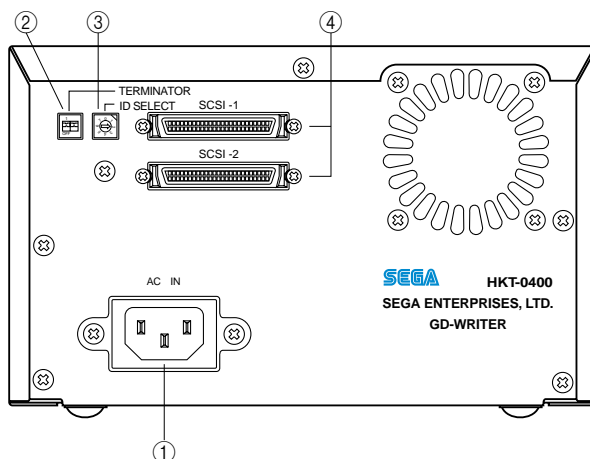
フロントパネル



- ① POWERインジケータ
電源がオンになると点灯します。
- ② POWER(電源スイッチ)
HKT-0400の電源をオンやオフにするためのスイッチです。
- ③ ON/DISCインジケータ
パワーオンでオレンジ色に点灯し、ディスクが入っているときは緑色に点灯します。
- ④ WRITEインジケータ
データの書き込み時にオレンジ色に点灯します。
- ⑤ イジェクトボタン
このボタンを押すと、トレイが開閉します。
- ⑥ マニュアルイジェクトホール
非常時にディスクを強制排出するためのものです。

- ⑦ ディスクトレイ
ディスクの挿入、排出口です。イジェクトボタンを押すと、トレイが開きます。

リアパネル



- ① AC IN
付属の電源ケーブルをここに接続します。
- ② TERMINATOR
ターミネータの設定を行います。詳細は「ターミネータの設定」(10頁)の項目を参照してください。
- ③ ID SELECT
HKT-0400のSCSI ID番号を設定します。
- ④ SCSI-1, SCSI-2
HKT-0400をSCSI接続するためのコネクタです。

第3章 HKT-0400の設定と接続

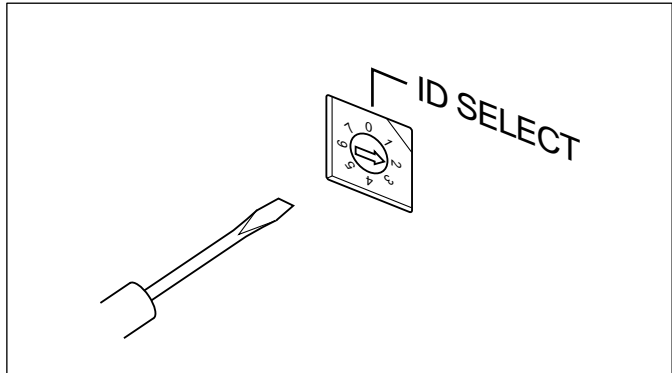
HKT-0400の設定

◆ SCSI ID 番号の設定

SCSI ID番号はコンピュータがSCSI機器を識別するために使用します。

SCSI ID番号には0～7の番号を割り当てることができ、通常はSCSIカードのID番号に7を、1台目のSCSI機器に0を使用します。HKT-0400に1～6の間でID番号を割り当ててください。(工場出荷時は“2”になっています。)

SCSI ID番号の設定は、下図のようにリアパネルのロータリースイッチを小形ドライバ等で回転させて行ないます。



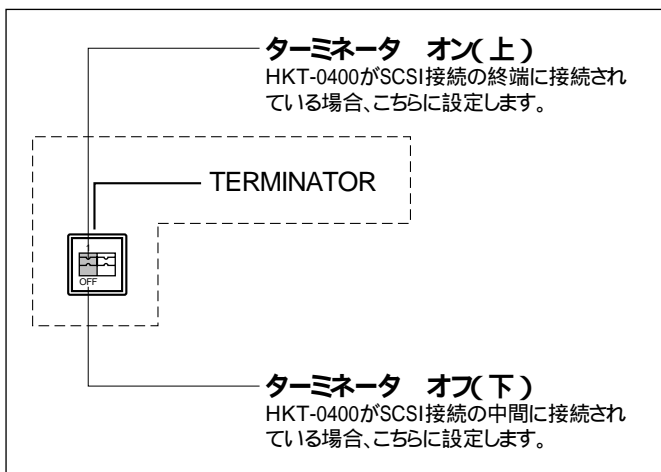
注意：すでにSCSI機器を使用している場合には、ID番号が重複しないように注意してください。また、SCSI ID番号の設定は必ず電源を切った状態で行ってください。

参考：OSがWindows 95で、リアパネルのSCSI ID番号が他のSCSI機器と重複している場合、HKT-0400に空いているID番号が自動的に割り当てられます。(SCAMプロトコル レベル1)

◆ ターミネータの設定

本体リアパネル左上にターミネータの設定スイッチがあります。
ターミネータはSCSI機器(HKT-0400)が終端に接続されている
ことをコンピュータに伝える装置です。

小形ドライバ等を使用してターミネータのオン/オフを設定し
てください。(工場出荷時は“オン”になっています。)

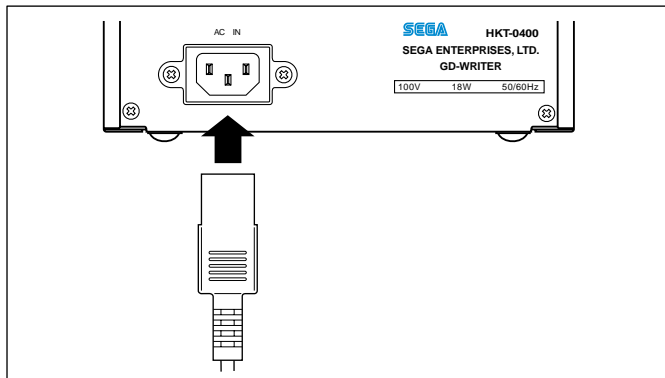


注意: SCSIコネクタ(SCSI-1/SCSI-2)に別途ターミネータを接続する場
合には上記の内蔵ターミネータはオフにしてください。
また、その際はアクティブターミネータをご使用ください。

ケーブルの接続

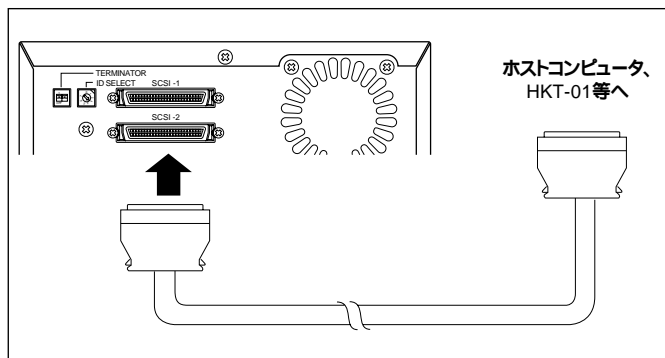
電源コード

本体リアパネルの「AC IN」に電源コードをしっかりと差し込んでご使用ください。



SCSI ケーブル

下図のように、本体リアパネルのSCSIコネクタ(1でも2でもどちらでも可)とご使用のHKT-01またはホストコンピュータをSCSIケーブルで接続してください。



第4章 操作方法

POWER のオン / オフ

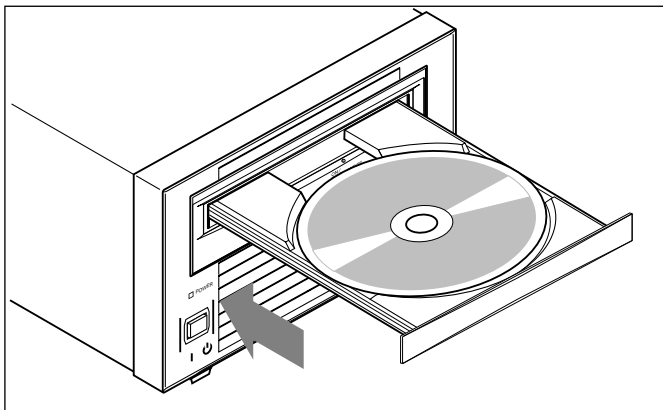
接続するホストコンピュータよりも先にHKT-0400 の電源をオンにしてください。

電源がオンの状態でケーブル、コネクタ類の着脱およびSCSI ID 番号やTERMINATOR 設定の変更を行なわないでください。

HKT-0400 を移動する際には必ず電源をオフにしてください。

ローディング(ディスクの挿入)

1. イジェクトボタンを押して、トレイを開きます。
2. ディスクのラベル面を上にして、ディスクをディスクトレイにセットします。
3. ディスクトレイを軽く押すか、再度イジェクトボタンを押してディスクトレイを閉じます。



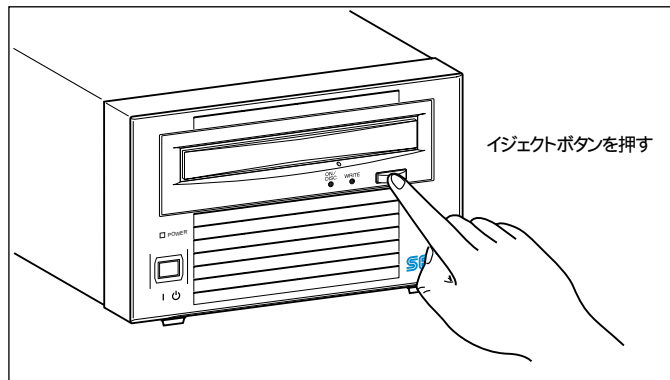
イジェクト(ディスクの取り出し)

HKT-0400に電源が入っている場合

イジェクトボタンを押すことによってディスクを取り出すことができます。

参考: データの読み出し中など、SCSI コマンドによってイジェクトが禁止されているときにはディスクを取り出すことはできません。

注意: ディスクはトレイが完全にイジェクトした後に取り出すようにしてください。(トレイの開閉中に取り出そうとすると、ドライブが故障する可能性があります。)



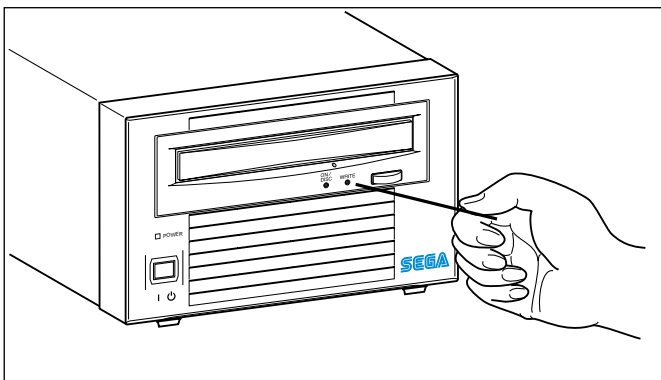
HKT-0400に電源が入っていない場合

HKT-0400に電源が入っていない場合は、イジェクトボタンを押してもディスクを取り出すことはできません。

マニュアルイジェクト(非常用)

注意: マニュアルイジェクトはローディング機構の故障、停電といった非常時に手動でディスクを取り出すための方法ですので、むやみにご使用になりますと故障の原因となります。ご注意ください。

1. 付属のイジェクトピンをまっすぐマニュアルイジェクトホールに挿入し、押してください。
ディスクトレイが強制排出されます。



2. ホストコンピュータを終了させ、HKT-0400 の電源をオフにしてください。
数十秒経過後、HKT-0400(および他の周辺機器) コンピュータの順に、再度電源をオンにしてください。

トラブルシューティング

故障とお考えの前に次の点をご確認ください。

症状	確認事項
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> 電源ケーブルは正しく接続されていますか？ 同じコンセントに他の電気製品を接続した場合、電源は入りますか？ 電源スイッチは完全にオンされていますか？
システムが起動しない	<ul style="list-style-type: none"> SCSIカードは正しくインストールされていますか？
本機が認識されない	<ul style="list-style-type: none"> SCSIケーブルは正しく接続されていますか？ SCSI ID番号は重複していませんか？ ターミネータは正しく設定されていますか？
本機が正常に動作しない	<ul style="list-style-type: none"> SCSIドライバソフトウェアを再インストールしてください。
ディストレイが出てこない	<ul style="list-style-type: none"> 電源ランプは点灯していますか？
ディスクが排出されてしまう	<ul style="list-style-type: none"> ディスクはトレイ上に正しくセットされていますか？ 仕様に合ったディスクを使用していますか？
正しく動作しない	<ul style="list-style-type: none"> SCSIケーブルは正しく接続されていますか？ SCSI ID番号は重複していませんか？ SCSI接続の全長が6mを越えていませんか？ SCSI接続の最終端はターミネートされていますか？ 仕様に合ったディスクを使用していますか？ ホストコンピュータよりも先に本機の電源はオンしましたか？ ディスクはトレイ上に正しくセットされていますか？ ディストレイおよびディスクがホコリなどで汚れていませんか？ 温度や湿度が急激に変化する場所へ移動しませんでしたか？

製品仕様

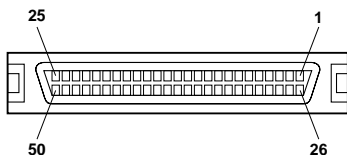
項 目	仕 様
インタフェース	SCSI 2 50ピン ハーフピッチ
データ容量	単密部 40MB(4分) 高密部 1135MB(112分)
記録	2倍速
転送レート	2倍:300KB/sec
バースト 転送レート(非同期)	4.2MB/sec
データ バッファサイズ	2MB(500セクタ分)
設置姿勢	水平
ディスク ローディング	ディスクトレイ方式
消費電力	最大 18W
供給電源	100-240V, 50/60Hz
使用環境	温度: + 5 ~ + 35 、湿度: 25 ~ 80%
外形寸法(幅 × 高さ × 奥行)	180 × 115 × 325mm
重量	3.7kg

LED の表示と動作の関係

点灯 ミドリ ◆点滅 ミドリ - 消灯
 点灯 オレンジ ◇点滅 オレンジ

動作内容	ON/DISC	Write
リセット	-	-
READY(ディスクなし)		-
ディスク挿入中	◇ ◆	-
ディスクイジェクト	◇	-
READY(ディスクあり)		-
シーク中		◆
書き込み準備中		◇
書き込み中		
書き込み中(テストモード)		◇

SCSI 端子配列



端子番号	機 能
1	GND
2	GND
3	GND
4	GND
5	GND
6	GND
7	GND
8	GND
9	GND
10	GND
11	GND
12	GND
13	OPEN
14	GND
15	GND
16	GND
17	GND
18	GND
19	GND
20	GND
21	GND
22	GND
23	GND
24	GND
25	GND

端子番号	機 能
26	-DB (0)
27	-DB (1)
28	-DB (2)
29	-DB (3)
30	-DB (4)
31	-DB (5)
32	-DB (6)
33	-DB (7)
34	-DB (P)
35	GND
36	GND
37	GND
38	TRMPWR
39	GND
40	GND
41	-ATN
42	GND
43	-BSY
44	-ACK
45	-RST
46	-MSG
47	-SEL
48	-C/D
49	-REQ
50	-I/O

保守サービスについて

保証期間

お買い上げ日より1年間です。

保証期間中の修理

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

保証期間中に万一故障が発生した場合には、下記までご連絡ください。
製品には必ず保証書を添付してください。

保証期間が過ぎているとき

修理によって製品の機能が維持できる場合にはご要望により有料にて修理いたします。

修理料金の仕組み

技術料 故障した製品を正常に修復するための料金です。

技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。

部品代 修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後5年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

持ち込み修理のお願い

故障の場合、下記へお持ちください。

製品の状態は詳しく

サービスをご依頼なさるときは製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。また製品の品番、製造番号などもあわせてお知らせください。

品番は銘版に、製造番号は本機背面パネルに表示してあります。

株式会社エスアイエレクトロニクス 補修技術部

東京都大田区下丸子2-28-16

TEL 03-3756-4156 FAX 03-3756-5377

受付時間 月～金 10:00～17:00（除く祝日）

住所や電話、FAX番号等は、変更になることがあります。

愛情点検



永年ご使用の本機の点検を！

こんな症状はありませんか？

電源コード・プラグが異常に熱い。
コゲくさい臭いがする。
電源コードに深いキズが変形がある。
製品に触れるとビリビリと電気を感じる。
電源を入れても正常に作動しない。
その他の異常・故障がある。



すぐに使用を中止してください。

事故防止のため電源プラグをコンセントから抜き、点検をご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用はご相談ください。

点検・修理・見積のご連絡先につきましては本書“保守サービスについて”の項目をご確認ください。

1. 本書の内容は、予告なく変更されることがあります。
2. 本書に記載の会社名、商品名などはそれぞれ各社の商標です。
3. 本製品を使用した運用結果に関しては、原則的に当社では責任を負うものではありません。
4. 本書の記載内容の一部または全部を無断転載することは禁じます。